

ステークホルダー のご意見

社員の環境意識高揚がその家庭や周りの人々へと広がってほしいと思う。
(個人のお客さま)

3 社員の環境意識高揚

環境に関する研修や社内外講師による環境講演会などを積極的に実施し、社員一人ひとりの環境意識高揚を図っています。

(1) 研修・講演会

事業所の環境業務の担当者及び新入社員、新任管理職を対象に、コンプライアンスやEMS運用に必要な知識の習得など環境業務全般に係る社内研修を行っています。2011年度は11回の研修を実施し、685人の社員が参加しました。

また、環境に関する社外の研修・講演会にも積極的に参加しており、2011年度は、25事業所で134人の社員が参加しました。



環境担当者研修 (講義の様子)

環境月間では、社内外講師による社員向け講演会を21事業所で実施し、748人の社員が聴講しました。



環境月間 社員向け講演会 (霧島営業所)

(2) 情報提供

社内テレビ・新聞で、環境に関する国内外ニュース等を提供するとともに、社内イントラネットを活用して環境情報を積極的に発信するなど、社員への積極的な環境情報提供を行っています。

● 環境イントラネット

社内のパソコンネットワークを活用して、環境専門の情報データベースを構築し、社員の環境意識の高揚や環境活動の実践、管理者の支援等に役立てています。



環境イントラネット

(3) 環境関連の専門家育成

通信教育受講料の補助や公的資格祝金などの諸制度を設けて、エネルギー管理士や公害防止管理者など、社員の環境関連の資格取得を支援しています。

資格取得者数 (2012年3月末現在)

単位:人

資格名	取得者数
エネルギー管理士	761
エネルギー管理員	53
公害防止管理者 (公害防止主任管理者を含む)	633
廃棄物処理施設技術管理者	205
特別管理産業廃棄物管理責任者	512
内部環境監査員	1,164
環境マネジメントシステム審査員補	5

私の環境アクション

みんなで取り組む環境活動

環境担当者研修では、地球環境問題の動向、当社の環境経営、各事業所の取組みについての最新情報を確認し、グループワークや意見交換会を行いました。研修を通して、担当者である私の仕事は、得た情報、取組みを事業所の活動に反映させ、また、社内外へ効果的に情報発信を行うことだと強く認識しました。

環境への取組みは、一人ひとりの意識が積み重なって初めて効果を現します。私たち社員が強い意識を持ち取り組むことは当たり前ですが、さらに、森づくりなどの活動を通してお客さまと体験を共有し、地域の皆さまと一体となって環境問題にアプローチしていきたいと思っています。



環境担当者研修 (ワークショップの様子)



熊本支社 企画・総務部
企画総務グループ
やまぐち みほ
山口 美穂

用語集を
ご覧ください

- ステークホルダー
- 公害防止管理者 (公害防止主任管理者)
- 環境マネジメントシステム審査員 (補)
- 地球環境問題
- コンプライアンス
- エネルギー管理員
- 環境経営
- 環境月間
- 廃棄物処理施設技術管理者
- 特別管理産業廃棄物管理責任者
- エネルギー管理士
- 内部環境監査員

: 第三者機関による審査を受審したデータ